

夢をえがこう 自分をえがこう 嶮山あったか ハーモニー

# 嶮山小通信

7月号

横浜市立嶮山小学校

TEL:902-7161,7162

FAX: 904-4254

令和 4年 6月 30日

校長 河合 智樹

ホームページアドレス <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kenzan/>

## 今年度の嶮山小学校の教育目標および児童会テーマ

「夢をえがこう 自分をえがこう 嶮山あったかハーモニー～団結・挑戦・思いやり～」

校長 河合 智樹

6月8日(水)全校遠足を行いました。当日の朝、予報は曇り。気温も20度で気温的には絶好のコンディションでしたが、7:15 時点でなんと霧雨が。学校には朝早くから各活動場所のグラウンドコンディション状況を把握するために現地に行っている教職員から「～公園水たまりありません。」「～は真ん中がぬかるんでいますますがそこを避ければあとは大丈夫です。」などの情報が続々と入ってきます。雨雲レーダーとにらめっこしつつ、実施を決定。早朝から子どもたちの安全の見守りのために通学路に立っていただき、さらにこの日は全校遠足の時間、子どもたちが活動場所に到着する道、そして活動中も見守ってくださる学援隊の皆様にもその旨をお伝えしたところ、「大丈夫です!」と心強いお言葉をいただきました。皆様のお陰で心強く安心して行くことができました。ありがとうございます!

その後、霧雨がやみ、子どもたちはリュックを背負ってウキウキとそして6年生は「さあ、今日は自分たちが頑張るんだ。」という緊張感が若干漂う表情で登校してくれました。

クラス担任からの健康観察後、リーダー6年生が大活躍の時間が始まりました。人数確認をする際に、興奮した低学年がきちんと並べないときは、「ちゃんと並べ。」と命令口調で言うのではなく、そっとそばに寄って行って「前の人頭の位置を見てならぼうね。」と優しくそして具体的に話をして並ばせている姿が見られました。活動場所に向けて歩道を歩く際にも、ペアで安全に気を付けて歩くように先頭の6年生から適切なアドバイスがされます。

活動場所は、6年生が事前に下見に行き、どのような遊びができるのか、何に気を付ければよいのかをすでに確認済み&じっくり6年生で計画を練っていましたので、現地についても素晴らしいリーダーシップで自分のグループを導いてくれます。「だるまさんがころんだ」で低学年の児童が興奮して「自分も鬼をやりたい。」と突然言った時には、「じゃあ、いっしょにやろうか。」と6年生からのナイスフォロー。「僕も、私も。」とたくさん低学年がやりたがったら、「じゃあ、一緒にみんなて鬼をやろう。」とルールを熟知している6年生が柔軟に対応。上手にできずに困っている顔をしている低学年がいれば、すっと6年生が寄って行って一緒に過ごして、落ち着いたら一緒にやろうかと声かけ。グループでたくさん走り回っているときには、「そろそろ水飲みタイムにしようか。」と絶妙な声かけ。自ら行動で示してくれる6年生輝いていました。

「異学年交流を通して、互いに成長する」ことをねらって、安全・人権に関わることでなければ教職員がリードする形ではなく、グループの活動を意図的に見守ることにしているのですが、我々の想像を超えた姿を見せてくれました。さすがは、最高学年の6年生です。『嶮山あったかハーモニー』を実践してくれる姿、素敵です。ありがとう!!